

令和6年度 国語《第3学年》評価計画

学期	観点	評価資料	観点別評価の「B」を達成する基準	観点別評価に占める割合
1学期	【知】	A 定期考査	様々な言葉の特徴や使い方を理解し、具体と抽象等、情報と情報との関係について、50%以上の得点を取ることができる。	27%
		B 小テスト	既習の漢字や常用漢字の一部を読み、書くこと、また文法事項や古文の表現についておおむね理解の小テストについて、50%以上の得点を取ることができる。	36%
		C ワークシート	情報の信頼性や確かめ方をおおむね理解し、活用することができる。	37%
	【思】	A 定期考査	様々な課題の文章を読み、表現されていることを捉えることについて、50%以上の得点を取ることができる。	40%
		B スピーチ	社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理してスピーチを行うとともに聞くことができる。	16%
		C 聞き取りテスト	話し合いの展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現の仕方を表現の仕方を評価して、おおむね自分の考えを広げたり深めたりすることができる。	14%
		D 作文	社会生活の中から題材を求めたり、具体的な根拠や適切な資料を用いたりして、構成や表現の仕方を工夫して文章をおおむね書くことができる。	10%
		E ワークシート	俳句や文章から読み取ったことを基に、自分の経験を具体的に表現したり、考えを述べたりすることができる。	20%
	【主】	A ノート	学習内容を適切にまとめ、課題に対する自分の考えをおおむね書くことができる。	26%
		B ワーク	自己の課題を踏まえ、自ら計画を立てて学習を進めることができる。	20%
		C 学習の記録	学習内容について自分の目標と取り組むべき内容を計画し、実行したことを振り返ることができる。	40%
		D 読書の記録	幅広い分野の図書について自ら計画を立てて選書し、読書内容について記録することができる。	14%
	2学期	【知】	A 定期考査	様々な言葉の特徴や使い方を理解し、具体と抽象等、情報と情報との関係について、50%以上の得点を取ることができる。
B 小テスト			既習の漢字や常用漢字の一部を読み、書くこと、また文法事項や古文の表現についておおむね理解の小テストについて、50%以上の得点を取ることができる。	43%
C ワークシート			情報の信頼性や確かめ方をおおむね理解し、活用することができる。	30%
【思】		A 定期考査	様々な課題の文章を読み、表現されていることを捉えることについて、50%以上の得点を取ることができる。	40%
		B 話し合い	複数の話し手の考えと自分の考えを比較し、合意形成を目的とした話し合いを行うことができる。	10%
		C 聞き取りテスト	話し合いの展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現の仕方を表現の仕方を評価して、おおむね自分の考えを広げたり深めたりすることができる。	14%
		D 作文	社会生活の中から題材を求めたり、具体的な根拠や適切な資料を用いたりして、構成や表現の仕方を工夫して文章をおおむね書くことができる。	10%
		E ワークシート	和歌の特徴を捉えたり、文章から読み取ったことを基に考えを述べたりすることができる。	26%
【主】		A ノート	学習内容を適切にまとめ、課題に対する自分の考えをおおむね書くことができる。	26%
		B ワーク	自己の課題を踏まえ、自ら計画を立てて学習を進めることができる。	20%
		C 学習の記録	学習内容について自分の目標と取り組むべき内容を計画し、実行したことを振り返ることができる。	40%
		D 読書の記録	幅広い分野の図書について自ら計画を立てて選書し、読書内容について記録することができる。	14%

3学期	【知】	A 定期考査	様々な言葉の特徴や使い方を理解し、具体と抽象等、情報と情報との関係について、50%以上の得点を取ることができる。	27%
		B 小テスト	既習の漢字や常用漢字の一部を読み、書くこと、また文法事項や古文の表現についておおむね理解の小テストについて、50%以上の得点を取ることができる。	36%
		C ワークシート	情報の信頼性や確かめ方をおおむね理解し、活用することができる。	30%
		D 書写	身の回りの多様な表現を通して、おおむね効果的に文字を書くことができる。	7%
	【思】	A 定期考査	様々な課題の文章を読み、表現されていることを捉えることについて、50%以上の得点を取ることができる。	40%
		B 聞き取りテスト	話し合いの展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現の仕方を表現の仕方を評価して、おおむね自分の考えを広げたり深めたりすることができる。	20%
		C 作文	社会生活の中から題材を求めたり、具体的な根拠や適切な資料を用いたりして、構成や表現の仕方を工夫して文章をおおむね書くことができる。	20%
		D ワークシート	詩や文章から読み取ったことを基に、自分の経験を具体的に表現したり、考えを述べたりすることができる。	20%
	【主】	A ノート	学習内容を適切にまとめ、課題に対する自分の考えをおおむね書くことができる。	26%
		B ワーク	自己の課題を踏まえ、自ら計画を立てて学習を進めることができる。	20%
		C 学習の記録	学習内容について自分の目標と取り組むべき内容を計画し、実行したことを振り返ることができる。	40%
		D 読書の記録	幅広い分野の図書について自ら計画を立てて選書し、読書内容について記録することができる。	14%